

消 防 団

消 防 団

消 防 団 の 概 要

1. 消 防 団 の 組 織

消防団は、消防署とともに行政区域を単位として設置しており、札幌市消防団条例に基づき、10消防団・10本部・72分団、定員2,150人の構成をもって組織している。

〈構成図〉（平成28年4月1日現在）

市 長	— 中央消防団 —	1 本 部	— 13分団
	— 北 消 防 団 —	1 本 部	— 11分団
	— 東 消 防 団 —	1 本 部	— 10分団
	— 白石消防団 —	1 本 部	— 7分団
	— 厚別消防団 —	1 本 部	— 4分団
	— 豊平消防団 —	1 本 部	— 6分団
	— 清田消防団 —	1 本 部	— 4分団
	— 南 消 防 団 —	1 本 部	— 8分団
	— 西 消 防 団 —	1 本 部	— 5分団
	— 手稲消防団 —	1 本 部	— 4分団
	(10団)	(10本部)	(72分団)

2. 消 防 団 の 事 務

消防団の事務は、消防局職員課が主管となり、さらに各消防署予防課庶務係において、消防団本部と連携をとり執行している。

平成27年度中における消防団事務の概要は、次のとおりである。

(1) 任免状況

184人が退職し、新たに109人を採用し、62人が昇任している。

(2) 表彰状況

消防功勞により叙勲5人、消防庁長官表彰7人、北海道知事表彰94人、日本消防協会会長表彰23人などを含め、総数469人、10団体に対して表彰があった。

3. 消 防 団 の 活 動

消防団員は非常勤の地方公務員として、火災をはじめ、風水害など自然災害の有事における災害防除、さらには防火思想の普及を図るために火災予防運動など各種の活動を行っている。

(1) 災害及び予防活動等の出動状況

平成27年中における消防団の災害等出動は、延べ7,695人で、その内訳は、火災662人、風水害等18人、予防及び警戒7,015人となっている。

(2) 研修訓練等の状況

消防活動技術の向上を図るため、消防団業務計画を策定し、学科研修をはじめ各種災害を想定した訓練を実施し、延べ15,363人が出動した。

(3) その他の状況

消防団会議、消防団事務、出初式、機械器具点検、消防水利調査等に延べ10,708人が出動した。

4. 札幌市10消防団連合協議会（平成17年4月1日設立）

全市的な消防団の施策を展開するため、各消防団相互の横断的な情報の共有と、各消防団管轄区域の地域実情に応じた消防団活動を実施するために、これらを包括的に支援し消防団本来の任務を達成するために設立された。

5. 消防団協力事業所表示制度（平成19年10月1日施行）

消防団と事業所の協力体制を促進するため、消防団に協力している事業所に対し、社会貢献の証と

して表示証を交付する制度を発足し、交付事業所数は、34事業所となっている。(平成28年4月1日現在)

消防団員定員現員状況 (平成28年4月1日現在)

(単位：人)

区	分	総数	団長	副団長	分団長 (本部長を含む)	副分団長 (副本部長を含む)	部長	班長	団員
総数	定員	2,150	10	20	82	88	270	414	1,266
	現員	1,820	10	19	80	85	243	372	1,011
	(女性)	(391)	-	-	(1)	(9)	(23)	(82)	(276)
中央	定員	279	1	2	14	15	38	64	145
	現員	229	1	1	13	15	33	51	115
	(女性)	(51)	-	-	-	(1)	(3)	(12)	(35)
北	定員	298	1	2	12	13	39	61	170
	現員	259	1	2	12	13	39	60	132
	(女性)	(36)	-	-	-	(1)	(2)	(7)	(26)
東	定員	299	1	2	11	12	39	59	175
	現員	262	1	2	11	11	35	54	148
	(女性)	(41)	-	-	-	(1)	(1)	(10)	(29)
白石	定員	210	1	2	8	9	26	40	124
	現員	171	1	2	8	9	24	40	87
	(女性)	(38)	-	-	-	-	-	(11)	(27)
厚別	定員	130	1	2	5	5	15	23	79
	現員	101	1	2	5	5	13	20	55
	(女性)	(21)	-	-	-	(1)	(4)	(3)	(13)
豊平	定員	210	1	2	7	8	25	37	130
	現員	151	1	2	6	6	18	28	90
	(女性)	(57)	-	-	(1)	(1)	(3)	(9)	(43)
清田	定員	130	1	2	5	5	15	23	79
	現員	115	1	2	5	5	14	22	66
	(女性)	(24)	-	-	-	-	(1)	(5)	(18)
南	定員	250	1	2	9	10	31	47	150
	現員	216	1	2	9	10	27	45	122
	(女性)	(56)	-	-	-	(2)	(1)	(13)	(40)
西	定員	200	1	2	6	6	24	34	127
	現員	189	1	2	6	6	23	27	124
	(女性)	(40)	-	-	-	-	(4)	(6)	(30)
手稲	定員	144	1	2	5	5	18	26	87
	現員	127	1	2	5	5	17	25	72
	(女性)	(27)	-	-	-	(2)	(4)	(6)	(15)

(注) 女性団員数は内数である。

消防団員任免状況 (平成27年度中)

(単位：人)

区	分	総数	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
採	用	109	14	14	19	9	6	8	6	13	10	10
昇	任	62	3	12	10	7	2	14	2	4	5	3
退	職	184	23	23	21	26	15	22	7	18	14	15

消防団員表彰状況（平成27年度中）

（単位：人、団）

区 分	総 数	功労などの賞	永年勤続	優良消防団	退職消防団員
総 数	479	22	409	10	38
叙 勲	5	5	-	-	-
消 防 庁 長 官	7	1	6	-	-
知 事	94	2	92	-	-
市 長	123	-	75	10	38
団 長	99	-	99	-	-
日 本 消 防 協 会 長	23	2	21	-	-
北 海 道 消 防 協 会 長	128	12	116	-	-

消防団員出動状況（平成27年中）

（単位：回、人）

区 分	総 数		火 災		風水害等		研修・訓練		予防・警戒		そ の 他	
	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員	回数	人員
総 数	7,994	33,766	253	662	3	18	2,540	15,363	1,613	7,015	3,585	10,708
中 央	1,130	4,320	65	144	-	-	425	1,809	193	658	447	1,709
北	939	4,657	24	77	-	-	249	1,735	335	1,571	331	1,274
東	1,043	5,016	26	59	-	-	211	2,052	288	1,181	518	1,724
白 石	980	3,205	22	114	-	-	528	1,680	130	589	300	822
厚 別	588	2,133	12	25	-	-	161	974	101	319	314	815
豊 平	744	3,372	19	44	-	-	200	1,727	240	836	285	765
清 田	480	1,817	22	42	-	-	138	997	78	240	242	538
南	923	4,102	21	55	3	18	305	2,293	97	503	497	1,233
西	579	3,134	30	80	-	-	140	979	101	862	308	1,213
手 稲	588	2,010	12	22	-	-	183	1,117	50	256	343	615

- （注） 1. 回数のうち、火災、風水害等については出動した件数、他は団又は分団単位の出動回数である。
 2. その他は、消防団会議、消防団事務、出初式、機械器具特別点検、消防水利調査などである。
 3. 人員は、延べ人員である。

研修・訓練実施状況（平成27年中）

（単位：人）

	区 分		目 的	人 員
	研 修 ・ 訓 練	所属研修	実科・学科研修	団員としての必要な知識、技術を習得し資質の向上を図る。
学校研修		初級幹部科	火災予防及び消火活動上必要な基礎知識の習得を図る。	203
派遣訓練		現地教育訓練	団員を教育訓練する指導者の養成及び技能の向上と士気の高揚を図る。	95
所属訓練		防災訓練	防災に関する知識技能の習得及び有事即応の防災体制の確立と防災思想の普及を図る。	413
		水防訓練	水防活動に必要な知識技術の習得を図る。	120
訓練大会		各消防団 訓練大会	団員の体力気力の鍛練と消防技術の向上を図る。	7,982
その他				5,413
合 計				15,363

- （注） 1. 実施人数は、延べ人数である。
 2. その他は、消防団活動基本方針外に行われた各団独自の研修・訓練等（訓練礼式・ポンプ操作等）である。

年齢別消防団員数（平成28年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
総 数	1,820 (391)	10 -	19 -	80 (1)	85 (9)	243 (23)	372 (82)	1,011 (276)
20 歳 未 満	14 -	-	-	-	-	-	-	14 -
20 ～ 24	46 (12)	-	-	-	-	-	-	46 (12)
25 ～ 29	36 (6)	-	-	-	-	1	-	35 (6)
30 ～ 34	77 (14)	-	-	-	-	1	4	72 (14)
35 ～ 39	143 (33)	-	-	-	-	2 (1)	18 (2)	123 (30)
40 ～ 44	261 (59)	-	-	-	4	14	45	198 (53)
45 ～ 49	266 (61)	-	-	1	2	20	67	176 (52)
50 ～ 54	260 (53)	-	2	5	9	51 (5)	66 (12)	127 (36)
55 ～ 59	227 (53)	-	1	11	14	47 (1)	61 (20)	93 (32)
60 ～ 64	226 (56)	2	2	24	20	45 (8)	59 (18)	74 (27)
65 歳 以 上	264 (44)	8	14	39 (1)	36 (6)	62 (8)	52 (15)	53 (14)

（注）（ ）は、女性団員数で内数

勤続年数別消防団員数（平成28年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	総 数	団 長	副団長	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員
総 数	1,820 (391)	10 -	19 -	80 (1)	85 (9)	243 (23)	372 (82)	1,011 (276)
1 年 未 満	97 (25)	-	-	-	-	-	-	97 (25)
1 ～ 4	387 (107)	-	-	-	-	-	11 (1)	376 (106)
5 ～ 9	382 (99)	-	-	-	1	8 (2)	66 (13)	307 (84)
10 ～ 14	281 (77)	-	-	3	6	29 (5)	114 (31)	129 (40)
15 ～ 19	217 (50)	-	-	4	12	54 (9)	86 (24)	61 (16)
20 ～ 24	174 (23)	-	2	13 (1)	22 (4)	59 (3)	59 (12)	19 (3)
25 ～ 29	107 (10)	-	1	13	22	39 (4)	20 (1)	12 (2)
30 ～ 34	98 -	2	7	24	15	32	11	7 -
35 ～ 39	37 -	3	4	9	3	14	2	2 -
40 ～ 44	24 -	1	3	10	3	4	3	- -
45 年 以 上	16 -	4	2	4	1	4	-	1 -

（注）（ ）は、女性団員数で内数

職業別消防団員数（平成28年4月1日現在）

（単位：人）

区 分	総数	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲
総数	1,820	229	259	262	171	101	151	115	216	189	127
農業、林業	84	1	16	31	11	2		1	15	4	3
建設業	243	13	41	45	24	13	13	21	23	25	25
製造業	89	13	11	21	12	4	6	3	2	8	9
鉱業、採石業、砂利採取業	2	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-
電気・ガス・熱供給・水道業	23	5	2	2	1	3	1	4	-	3	2
情報通信業	19	4	3	1	2	1	3	2	2	1	-
運輸業、郵便業	70	1	13	7	11	2	7	3	8	12	6
卸売業、小売業	353	58	39	42	30	18	33	19	47	44	23
金融業、保険業	61	9	9	7	7	5	3	4	9	3	5
不動産業、物品賃貸業	102	20	13	17	19	6	3	6	7	9	2
学術研究、専門・技術サービス業	48	8	8	7	4	2	6	3	7	3	-
宿泊業、飲食サービス業	83	13	15	6	2	8	6	6	19	5	3
生活関連サービス業、娯楽業	74	18	6	9	4	7	4	3	12	8	3
教育、学習支援業	17	4	1	2	1	-	2	2	1	3	1
医療、福祉	100	14	13	12	9	5	14	9	8	11	5
複合サービス事業	4	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-
サービス業（他に分類されないもの）	151	24	26	25	12	8	9	8	21	10	8
公務（他に分類されるものを除く）	23	2	5	4	1	1	1	2	2	2	3
その他（学生・主婦など）	274	21	34	23	21	16	40	19	33	38	29

（注） 職業は、統計調査に用いる産業分類を定める政令（昭和26年政令第127号）に基づく産業分類による。

消防団施設・機器配置状況（平成28年4月1日現在）

区 分	器 具 置 場 数	軽可搬消防ポンプ台数	車 両 台 数
総 数	70	78	3
中 央	8	10	-
北	15	16	-
東	10	11	-
白 石	7	7	-
厚 別	4	4	-
豊 平	5	6	-
清 田	4	5	1
南	8	9	1
西	5	5	-
手 稲	4	5	1

（注） 器具置場数には、署所内配置も含む。